

主な記事

- 1 北部方面隊総合戦闘力演習
- 2 帯広市地域防災訓練(第4普通科連隊)
- 3 レンジャー隊員6名誕生!!(第6普通科連隊)
- 4 帯広消防署との意見交換会(第5化学防護隊)
- 5 輝 Diamond
- 6 ほっと通信
- 7 自衛官等募集中!

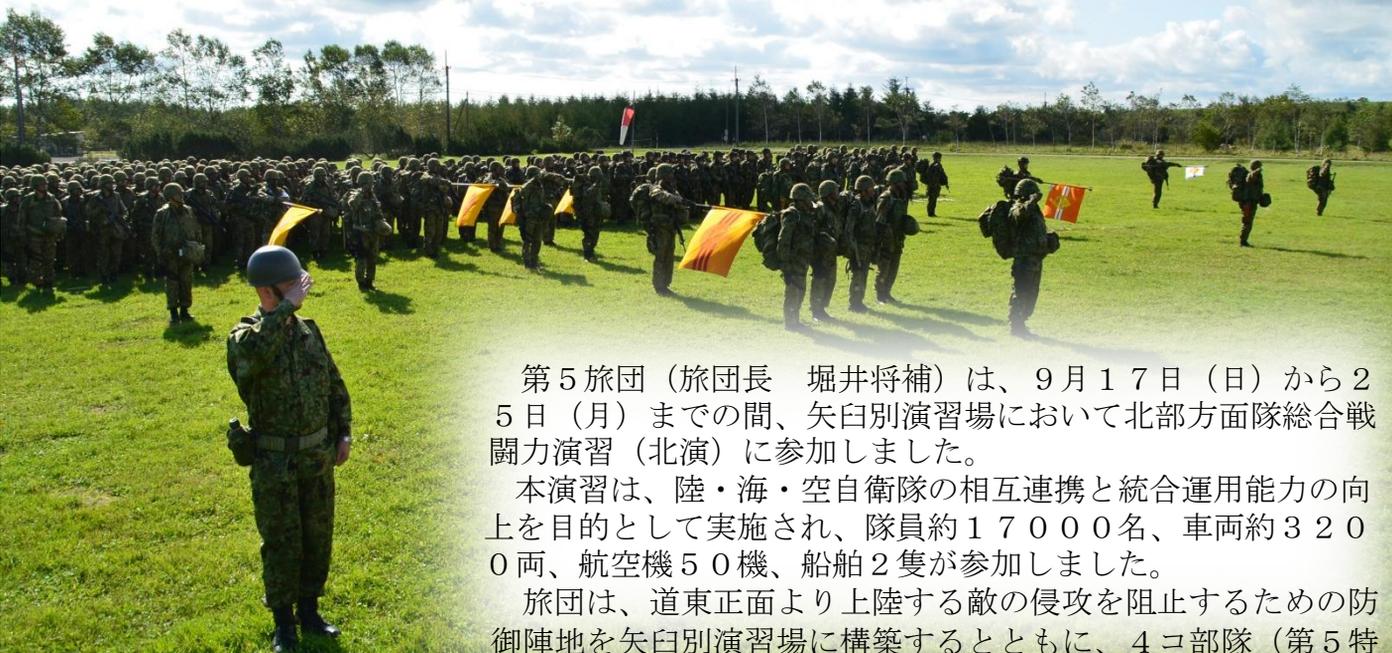
ひがし北海道 5th BRIGADE だより

陸上自衛隊
第5旅団広報紙
発行所
第5旅団司令部
総務課 広報班

第165号(1)
2017. 10



北部方面隊総合戦闘力演習



第5旅団(旅団長 堀井将補)は、9月17日(日)から25日(月)までの間、矢白別演習場において北部方面隊総合戦闘力演習(北演)に参加しました。

本演習は、陸・海・空自衛隊の相互連携と統合運用能力の向上を目的として実施され、隊員約17000名、車両約3200両、航空機50機、船舶2隻が参加しました。

旅団は、道東正面より上陸する敵の侵攻を阻止するための防御陣地を矢白別演習場に構築するとともに、4コ部隊(第5特科隊、第5偵察隊、第5高射特科中隊、第5音楽隊)の訓練検閲(第2次旅団訓練検閲)を実施し、受閲部隊の練度を評価し、更なる進歩向上を促しました。

訓練検閲の実施にあたり旅団長は「各部隊の能力を最大限発揮せよ」「戦場を生き抜き任務を完遂せよ」「安全管理及び武器・弾薬の厳正な管理を徹底せよ」の3点を要望するとともに、「各部隊が部隊長を核心とし、一致団結して任務を完遂することを期待する。」と訓示しました。



機関銃用軽掩蓋の構築
(第27普通科連隊)



指揮所内部の構築
(第5飛行隊)



整備所の構築
(第5後方支援隊)



地下に構築した旅団指揮所内
(第5施設隊)

防御任務完遂!!



陣地へ向かう戦車
(第5戦車大隊)



戦闘予行
(第4普通科連隊)



状況下における洗濯作業
(第5後方支援隊)



指揮所活動
(第5化学防護隊)

第5特科隊

第5特科隊(隊長 岩村1佐)は、今年度最大の目標である隊検閲(戦術・実射)を受閲しました。受閲に先立ち実施された出陣式において隊長は「一人ひとりが最善を尽くせ。」と要望。最先任上級曹長が勝鬨をあげ、全隊員の心を一つにしました。



検閲間は、大きな寒暖の差と台風の影響による暴風雨など過酷な環境に悩まされる中、計画的に射撃陣地や指揮所等、防御に必要な施設等を構築するとともに、綿密な戦闘予行の実施により火力戦闘の準備を整え、24日(日)夕をもって状況は終了、隊は与えられた任務を完遂しました。

第5音楽隊

第5音楽隊(隊長 山田2尉)は、10月17日から21日までの間、隊検閲を受閲しました。音楽隊は音楽演奏のほか「保営」という任務を有し、有事においては指揮所等の警戒にあたります。このため、旅団指揮所位置である別寒辺地区に展開し、司令部付隊と協同して、指揮所に至る接近経路周辺に警戒と阻止のための陣地を構築するとともに鉄条網に接続した火力を構成しました。監視・警戒にあたっては、隊長要望事項の「常に敵を意識せよ。」のもと、全隊員が一丸となり、練成成果を遺憾なく発揮し不眠不休かつ疲労困憊の中、指揮所への襲撃を試みた敵遊撃部隊を射撃により阻止するなど、隊としての任務を完遂し検閲は終了しました。



第5偵察隊

第5偵察隊(隊長 横田2佐)は、既に敵の防衛準備が行われている地域の細部敵情を解明するという難しい状況の中、空中機動による一部偵察力の推進、各偵察小隊等の徒歩による潜入により積極的に敵情解明のための情報を収集し、「旅団長の耳目」としての役割を果たしました。



また、上級部隊からの情報要求にも的確に対応し、隊長要望事項である「見つけ、生き残れ」に基づき、強固な団結と旺盛な責任感を持って全隊員が行動し、敵の防衛要領の解明をもって与えられた任務を完遂し、統裁官より「概ね優良」の評価を得ました。

第5高射特科中隊

第5高射特科中隊(中隊長 歳谷3佐)は矢臼別演習場において中隊検閲を受閲しました。検閲においては、総合戦闘力の最大限発揮に必要な防御陣地の構築に着手して、抗堪性ある防御陣地の構築を目指しました。



高射特科部隊の任務上、防衛準備間の対空警戒及び対空戦闘もあり、近傍に展開した方面対空火力であるホーク中隊と連携し、敵航空機の接近に際しては、旅団防衛部隊に対する警報の発令、敵航空機の撃墜に努め旅団の任務完遂に最大限寄与し、多くの教訓・成果を得て検閲は終了しました。

優秀隊員

第5特科隊

- 本部管理中隊 有井3尉 河瀬曹長
- 第1射撃中隊 三苦3曹
- 第2射撃中隊 後藤士長
- 第3射撃中隊 早弓3曹

第5偵察隊

- 本部付隊通信班 鎌田士長
- 第2偵察小隊斥候班 倉澤士長

第5音楽隊 佐々木(匠)3曹

第5高射特科中隊

- 中隊本部 堀内曹長
- 短SAM小隊 都2曹



第5飛行隊

第5飛行隊(隊長 土谷2佐)は、演習第5飛行隊兼ねて旅団統裁飛行隊として参加し、航空偵察、射撃の観測及び空中機動等の飛行任務を完遂しました。

特に、第5偵察隊の空路潜入のための空中機動においては、薄暮から暗夜にかけて暗視眼鏡を駆使した超低空飛行により、企図を秘匿しつつ偵察隊員11名、オートバイ6両及び各種機材を空輸し、作戦部隊との連携能力及び空中機動能力の向上を図りました。また、簡易掩蓋掩壕の指揮所を構築し、実際の統裁飛行の場面における使用により指揮の容易性を検証する等、北演という貴重な機会を最大限に活用し、多大な成果を得ることができました。



平成29年度

帯広市地域防災訓練

第4普通科連隊

第4普通科連隊（連隊長 佐藤1佐）は、9月3日（日）帯広市が実施した帯広市地域防災訓練に、隊区担任部隊である第1中隊を基幹として参加しました。今年度の帯広市地域防災訓練は昨年の台風10号への対処から獲得した教訓を反映させる等、一層の充実が図られました。

訓練は、帯広市による地域防災訓練緊急メールの配信及びサイレン吹鳴から開始され、近隣住民

が避難場所へ避難をしました。自治体からの派遣要請を受けた自衛隊は、装輪装甲車をもって要援護者及び重傷者の一時避難場所から避難場所（帯広市立 第一中学校）への搬送を支援しました。住民の避難が完了したのち、帯広市による訓練開始式が行われ、会場内において警察、消防等の関係機関が参加して「水害体験訓練」「応急手当訓練」「煙体験訓練」等が実施されました。自衛隊は住民避難支援、倒壊家屋からの人命救助訓練展示、人命救助システム・装輪装甲車の装備品展示及び炊き出し支援を実施しました。倒壊家屋からの負傷者を救助する要領を展示した際は、隊員相互の連携要領及び迅速かつ的確な救助活動に参加者から拍手がわきおこりました。

連隊は、本訓練への参加を通じて防災意識の普及と地域の防災態勢の強化に寄与するとともに、自治体をはじめとする関係機関との一層の連携強化を図ることができました。

崩壊家屋からの救助

重傷者を担架で搬送

レンジャー隊員 6名誕生!!

第6普通科連隊

第6普通科連隊（連隊長 川村1佐）は、8月7日（月）から平成29年度旅団レンジャー養成集合教育を担当し、10月13日（金）美幌駐屯地において帰還式を行いました。

レンジャー専修員である6名は、10月10日（火）より実施されていた約4日間に及ぶ教育期間中最も過酷な最終想定における任務を完遂し、13日（金）午前8時頃、出迎えた多くの隊員、家族らの前で最後の気力を振り絞り、精悍かつ堂々と駐屯地に帰還しました。

帰還報告の後に実施された徽章授与式においては、旅団長（堀井将補）から専修員一人ひとりに光り輝くレンジャー徽章が手渡され、全員が喜びと達成感に満ちた表情を見せました。

その後、駐屯地隊員食堂で実施された祝賀会食においては、久しぶりに再会した家族、同僚らと歓談する中、広報班が作成した教育期間中のスライドが放映され厳しかった約2カ月間の教育を振り返り、隊員の労をねぎらうとともに無事の帰還を参加者全員で祝福しました。

新レンジャーの中には、任務を達成した喜びと、充実感、安堵感に感極まり、男泣きする姿も見られました。「頑張れ新レンジャー！これが終わりではない。ここからが始まりである。」

帯広消防署と 意見交換会を実施

第5化学防護隊



第5化学防護隊（隊長 中村3佐）は10月12日（木）、帯広駐屯地においてとちろ広域消防局帯広消防署との意見交換会を実施しました。

本意見交換会は、平素の段階における関係部外機関との特殊武器災害・テロ等における連携の強化及び協同対処能力の向上を目的として実施し、隊舎内において自衛隊、消防相互の能力等について概要を説明した後、隊舎周辺で装備品の展示説明を行い、お互いに理解を深め、今後の連携強化施策等について意見を交換しました。

本意見交換会を通じて、消防関係機関との良好な関係を構築するとともに、一層の連携強化を図ることができ、地域における特殊武器災害・テロ等の対処態勢の向上に寄与しました。

輝 Diamond

「常在戦場」

第27普通科連隊本部管理中隊
2曹 野村 峰也



平成29年度旅団格闘集合教育の実施にあたり、私は担任官の命を受け主任教官を務めさせていただくことになりました。陸上自衛隊の任務が多様化する中、集合教育においては任務・状況に即応しうる格闘技術の習得を教育方針に掲げ、日々訓練を実施しております。今私が格闘指導官という立場にあるのも、これまで私を教導して下さいました教官の存在があったからです。その教官の思いや熱意を受け継ぎ、今後も「常在戦場」、実践的な格闘技術の普及に努めたいと思います。

ほっと通信

新しい家族と共に

第5飛行隊 前多2曹夫人
前多 紗野花

今年9月、我が家に第2子となる次女が誕生しました。出産のため私が入院中は、自宅の長女の事が気掛かりでしたが、主人が休暇を取り長女の世話や家事をしてくれました。初めて長女と2人きりの生活は大変だったと思いますが、私にとっては大変嬉しく、とても感謝しています。現在3歳の長女は妹の世話に積極的でとても可愛がってくれています。家族4人の生活も始まったばかりで不安もありますが、協力し合ってたくさんの思い出を作っていきたいです。



自衛官等募集中!

募集種目	受付期間	試験日	試験会場
☆陸上・海上・航空自衛隊 自衛官候補生 (男子・女子)	お問い合わせ 下さい。	11月18日(土) 12月9日(土)	・ 釧路駐屯地 ・ 美幌駐屯地
		11月19日(日) 12月10日(日)	・ 帯広駐屯地
☆陸上自衛隊 高等工科学校生徒	推薦採用試験	11月1日(水)～ 12月1日(金) (締切日必着)	平成30年 1月6日(土)～8日(月) のうち指定する1日間
	一般採用試験	11月1日(水)～ 平成30年1月9日(火) (締切日必着)	平成30年 1月20日(土)
			・ 陸上自衛隊高等工科学校 (神奈川県横須賀市)
			帯広、釧路、北見 美幌、中標津、根室

※ 募集種目により、受験資格が異なります2ので、詳しくは、下記の募集事務所へお問い合わせください。



お問い合わせ
資料請求先は



自衛隊帯広地方協力本部

- 帯広募集案内所 : 0155-23-8718
- 釧路出張所 : 0154-22-1053
- 北見地域事務所 : 0157-23-6826
- 網走地域事務所 : 0152-44-5743
- 中標津地域事務所 : 0153-72-0120
- 根室地域事務所 : 0153-24-3651
- 帯広地本募集課 : 0155-23-5882



イラスト: 野口 祐加

各種イベントや部隊の紹介、過去の「ひがし北海道だより」など情報盛りだくさん! ぜひ! クリックを!!

第5旅団ホームページ

第5旅団

検索

